

## ～ 第3回 環日セミナー ～

日時：2015年7月14日(火) 17:20-19:00

開催場所：金沢大学角間キャンパス自然科学系図書館棟 G14 会議室

### 《発表内容》

#### 1. 地球表層物質による有害微量元素吸着・脱離の予測モデル

環日本海域環境研究センター 陸域環境領域 福士圭介

地球表層物質（土壌や堆積物を構成する鉱物）による微量元素の吸着・脱離反応は、天然水中の微量元素濃度を支配する重要なプロセスです。微量元素は水溶液中で鉱物の表面に遭遇すると、その一部は鉱物に吸着します。一方、鉱物に吸着していた溶質は水溶液と接触すると、その一部は溶液に脱離します。吸着や脱離によって達成された微量元素の固液分配は、鉱物の種類、溶液の水質をはじめとしたいくつかの因子の関数として決められます。セミナーでは、さまざまな「条件」における水・鉱物間での微量元素の分配を予測する手法について最近の研究を紹介します。

#### 2. 多環芳香族炭化水素類から東アジアの環境問題を考える

環日本海域環境研究センター センター長 早川和一

多環芳香族炭化水素（PAH）及びニトロ多環芳香族炭化水素（NPAH）はPM2.5の発生源マーカーであり毒性マーカーである。PAH, NPAHから東アジアの大気海洋汚染の現状と将来がどのように見えてくるか？

### 《環日セミナー概要》

#### ○環日セミナーについて

環日センター所属の教員同士や大学内外の研究者との間での共同研究の促進と相互理解の推進のために、毎月1回のセンター会議後に開催するセミナーです。環日センターの教員に関わらず、興味のある方はどなたでも参加することができます。学生の参加も歓迎します。

#### ○発表者の方へ

- ・発表時間：発表 20-30分、質疑 20-30分の併せて50分がお一人の持ち時間となります。  
発表 25分+質疑 25分を目安にしてください。
- ・発表演題と概要：ご発表の1ヶ月前までに、発表演題と概要（100字程度）をお送りください。
- ・パソコン：パソコンのつなぎかえ時間短縮のために、ウインドウスのノートパソコンを用意します。  
動画や、音声、プログラム等、特別な設備が必要な場合は前もってお知らせ願います。  
マックをお使いの方は、ウインドウスパソコンで発表できるようPDFファイル等をご準備いただくか、ご自身のパソコンとコネクターをご準備願います。
- ・配布資料：とくに準備していただく必要はありませんが、配布物がある場合にはご発表3日前までに配布資料をメールで送って下さい。

#### ○連絡先

陸域環境領域 西川 潮

usio@se.kanazawa-u.ac.jp